

交通安全のポイント

令和7年5月22日
福島県警察本部
交通企画課

1 交通事故発生状況（5月21日現在の概数）

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
1,244件 (+202件)	24人 (+4人)	17人 (+6人)	1,513人 (+272人)

2 交通死亡事故の発生！

令和7年5月21日午後4時35分頃、喜多方市熱塩加納町地内において、60歳代の男性運転の軽自動車と20歳代の男性運転の普通車が衝突し、軽自動車に同乗していた90歳代高齢女性が亡くなる交通死亡事故が発生しました。

3 交通安全のアドバイス

【ドライバーの方へ】

○ 道路に流入する際には注意！

道路で転回する場合は、対向車両、後方から進行してくる車両がないことをしっかり確認しましょう。

○ 全席シートベルトの着用！

ドライバーは、乗っている人全員がシートベルトやチャイルドシートを締めたか必ず確認してから出発しましょう。また、シートベルトやチャイルドシートは正しく使い、万が一事故に遭った際の被害を軽減させましょう。

【高齢ドライバーの方へ】

死者数の約7割が65歳以上の高齢者です。加齢に伴い、身体機能が低下すると、運転操作ミスへとつながり、重大事故を引き起こす可能性が高まります。運転に不安を感じたら、近くの警察署または、**#8080**に相談してください。高齢者の家族がいる方は、家族が事故を起こす前に免許返納について家族間でも話し合ってください。

【6月はシートベルト着用強化月間】



来月6月はシートベルト着用強化月間です。

高速道路も一般道でも全席シートベルト着用が義務となっています。シートベルト着用率100%を目指し、ドライバーの方はシートベルトを自ら正しく着用するとともに、後部座席を含めた同乗者全員に着用を呼びかけて正しい着用を徹底するようにしましょう。